

別紙2

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第5章第12の1の(1)イ(イ)②及び(2)イに基づき、インフォームド・コンセントを受けない場合において、当該研究について当院ホームページへの掲載により公開する情報

1. 研究機関の名称 : 呉共済病院
研究責任者の氏名 : 山内 崇宏

2. 研究の概要

①研究の名称

大腿骨近位部骨折術後の血液透析患者の予後検討

②研究の目的

大腿骨転子部/頸部骨折ガイドライン(2012)においては、大腿骨近位部骨折術後の歩行機能獲得因子は年齢、術前ADL、認知症の有無、同居家族の有無などが関与するとされている。透析患者における在宅復帰をアウトカムとして予後を検討した。

③研究の方法

2014-2020年に大腿骨近位部骨折(転子部および頸部)で当院に入院し、観血的整復固定術を施行した維持血液透析患者について、在宅復帰に関連する因子をロジスティック回帰で分析した。

主要目的: 最終的に自宅への復帰が可能な症例の予測

説明因子: 年齢、透析歴、骨折部位、術式、術前ADL、血清学的マーカー、骨密度など

研究期間: 承認日～2021年12月31日

④研究の実施体制

①データ収集, ②データ解析, ③データ管理

○研究責任者

腎臓内科医師 山内崇宏・・・全体の総括①, ②, ③

○研究協力者

腎臓内科部長 川岡孝一郎・・・①, ②

腎臓内科医師 草野真琴・・・①

腎臓内科医師 村岡史朗・・・①

腎臓内科医師 山本高嗣・・・①

⑤研究対象者の選定方針

血液浄化センターの台帳より該当患者を抽出

3. 研究に関する資料の入手又は閲覧について

研究計画書及び研究の方法に関する資料は入手又は閲覧することができます。ただし、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。入手・閲覧の方法は、末尾記載の窓口にお問い合わせ下さい。

4. 個人情報の開示等について

個人情報の開示等については、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）」に従い、適正に行います。

開示等のお求めは、末尾記載の窓口にお問い合わせ下さい。

5. お問い合わせ・ご相談・苦情等の窓口

(1) 研究について

研究責任者： 山内 崇宏

(電話) 0823-22-2111 (代表)

(2) 個人情報の開示等について

呉共済病院 事務部 総務課

(電話) 0823-22-2111 (代表)

データ管理責任者：山内 崇宏